

履歴書(会計年度任用職員用)

年 月 日現在

写真を貼る位置

データ提出の場合
1. 本人単身胸から上

紙提出の場合

- 縦 36 ~ 40 mm
- 横 24 ~ 30 mm
- 本人単身胸から上
- 裏面のりづけ

ふりがな			
氏名			
西暦 年 月 日生 (満 歳)			
ふりがな			
住所	〒 -		
	電話		
			メールアドレス

年(西暦)	月	職歴	職種	雇用区分(右欄に番号を記入)
年	月	から		1. 正規 2. 非正規(契約社員,パート,派遣等) 3. 自営 4. 在家庭
年	月	まで		
年	月	から		1. 正規 2. 非正規(契約社員,パート,派遣等) 3. 自営 4. 在家庭
年	月	まで		
年	月	から		1. 正規 2. 非正規(契約社員,パート,派遣等) 3. 自営 4. 在家庭
年	月	まで		
年	月	から		1. 正規 2. 非正規(契約社員,パート,派遣等) 3. 自営 4. 在家庭
年	月	まで		
年	月	から		1. 正規 2. 非正規(契約社員,パート,派遣等) 3. 自営 4. 在家庭
年	月	まで		
年	月	から		1. 正規 2. 非正規(契約社員,パート,派遣等) 3. 自営 4. 在家庭
年	月	まで		
年	月	から		1. 正規 2. 非正規(契約社員,パート,派遣等) 3. 自営 4. 在家庭
年	月	まで		
年	月	から		1. 正規 2. 非正規(契約社員,パート,派遣等) 3. 自営 4. 在家庭
年	月	まで		
年	月	から		1. 正規 2. 非正規(契約社員,パート,派遣等) 3. 自営 4. 在家庭
年	月	まで		

兼業先	企業・団体名	役職・雇用形態	勤務地	勤務形態・時間

紙面により提出する場合の記入上の注意

(兼業している場合のみ記入)

- 黒ボールペンで記入すること。(消えるボールペン・鉛筆は不可)
- 数字はアラビア数字で、文字は崩さず正確に書く。

年(西暦)	月	学歴(学部・学科)	卒業(該当にチェック)	最終学歴(右欄に番号を記入)
年	月		<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 在学中	1. 大院卒 2. 大卒 3. 短大卒 4. 専門卒 5. 高卒 6. 中卒 7. その他
年	月		<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 在学中	
年	月		<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 在学中	
年	月		<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 在学中	
年	月		<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 在学中	
年	月		<input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 在学中	

年(西暦)	月	資格	年(西暦)	月	資格
年	月		年	月	
年	月		年	月	
年	月		年	月	
年	月		年	月	

勤務できる時間	:	~	:				
勤務できる曜日 (該当にチェック)	<input type="checkbox"/> 月	<input type="checkbox"/> 火	<input type="checkbox"/> 水	<input type="checkbox"/> 木	<input type="checkbox"/> 金	<input type="checkbox"/> 土	<input type="checkbox"/> 日
その他 希望が あれば記入							

志望の動機、特技、自己PR等

※以下については、採用された際に行うものであり、履歴書提出時には絶対に記載しないでください。

【サービスの宣誓】

私は、ここに主権が国民に存することを認める日本国憲法を尊重し、かつ、擁護することを固く誓います。
 私は、地方自治の本旨を体するとともに公務を民主的かつ能率的に運営すべき責務を深く自覚し全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を執行することを固く誓います。

令和 年 月 日

氏 名

※採用された際に必ずサービスの宣誓を行ってください。
サービスの宣誓は義務であり、行わなかったときはサービス義務違反となります。
 なお、職員のサービス上の義務は、この宣誓をすることによって生じるものではなく、職員として採用されたこと
 によって当然に生じるものです。